

平成29年6月26日 渋谷区とシブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー協定を締結しました



帝京短期大学（学長：沖永寛子）と渋谷区（区長：長谷部健）とは、6月26日（月）、民間企業や大学等の持つ技術やノウハウを活用し、協働して地域社会の課題解決を図るための包括連携協定である「シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー協定」（以下、S-SAP協定）を締結しました。

調印の際、沖永寛子学長からは「地域に学生を育てていただいているという思いがある。ぜひ今後も帝京短期大学の学生を地域支援に活用していただきたい。」との申し出をし、長谷部区長からは、「引き続き『こどもテーブル』へのご協力、また『おとなりサンデー』など区の新たな取り組みにもご協力いただき、ぜひ笹塚・幡ヶ谷地域を皆さんで盛り上げていただきたい。」と要請がありました。

今後、この協定に基づき、子育て支援やまちづくり、教育など、さまざまな分野における課題解決に協働して取り組んでいきます。現在、毎月渋谷区こどもテーブル「ささはたっこ」、六号坂花通り活動、地域清掃など活動中です。

渋谷区と帝京短期大学は、包括連携事項として以下の課題に取り組めます。具体的な内容については、今後連携して検討し実施します。

- ①初台・西原・幡ヶ谷・笹塚・本町地区の活性化に関する支援
- ②子どもや家庭を取り巻く社会問題の解決に関する支援
- ③健康増進に関する支援
- ④教育・生涯学習に関する支援
- ⑤人材育成に関する支援
- ⑥その他、相互に連携協力することが必要と認められる支援

以上

このニュースに関するお問合せは下記までお願いします。

学校法人沖永学園 帝京短期大学 総務課・地域貢献推進室 TEL：03-3376-4321(総務課)